

課題名 (タイトル) :

SSBC NMR パイプライン高度化研究チームの遠隔地バックアップ

利用者氏名 : 安田 聡子

所属 : 横浜研究所 生命分子システム基盤研究領域 NMR パイプライン高度化研究チーム

1. 本課題の研究の背景、目的、関係するプロジェクトとの関係
生命分子システム基盤研究領域 NMR パイプライン高度化研究チームで所有している大容量 NMR 測定データおよび実験データの遠隔地バックアップを行う
2. 具体的な利用内容、計算方法
daily,monthly,yearly に分けたダンプレベルでアーカイビングしたファイルボリュームを、SSBC より ssh 接続し、転送及び HSI への保存をスクリプトで行う。
ツールの設置に HOME を、またデータのテスト restore に一時的に/data を使用。万が一リカバリする場合のみ、上記と逆の方向でファイルを呼び戻す。(その際には/data は使用しない)
2 月末現在の使用量
HOME: 800MB
/data: 0.1MB
HIS : 約 55TB (cos=560)
計算なし。
3. 結果
日々正常にバックアップが取られている。
4. まとめ
万一の事態が起こった際にもデータの復旧が可能となった。
5. 今後の計画・展望
引き続き、バックアップを行う予定である。